関西太地会だより

「六十五歳を迎えて」

皆さんこんにちは、関西太地会の中田剛です。

先月は太地町のお祭りでしたね。私はその祭りの日に生まれ、今年で六十五歳になりました。いよいよ人生の後半に入ったのだなと、あらためて感じています。

今、お世話になっている会社の定年は七十歳ですが、六十五歳から雇用条件が変わります。出社日数が少なくなり、収入も当然下がるでしょう。来年には女房が先に定年を迎えるので、私も元気なうちに引退し、残りの人生をどう楽しむかを考え始めています。私は同世代がよくやるゴルフやゲートボール、パチンコ、将棋、絵画等には興味が湧きません。子どもの頃は昆虫や爬虫類、両生類、魚、貝、鳥などを獲ったり、山菜、木の実などを採ったりして、自然の中で何かをすることが大好きで山、川、海がそのまま遊び場でした。中学、高校時代はクラブ活動に打ち込み、就職してからしばらくは一人前になるために、余暇もほとんどない毎日でした。それでも、サッカーのJリーグが始まった頃には、仲間とチームを作り、草サッカーのリーグ戦にも参加していました。今では孫とパスをして遊ぶぐらいが精一杯ですが、体を動かす楽しさは今も変わりません。もともとインドアよりアウトドアが好きで、サッカーチームが解散してからは健康維持も兼ねてウォーキングに夢中になり、通勤では電車二駅分毎日往復を歩き、仕事が休みの日には毎回コースを変えて、十五キロから二十キロほど歩いていました。私のウォーキングは街中の路地を気ままに歩くのが中心です。普段なら通り過ぎてしまうような商店街や古い家並み、小さな神社、知らなかった店を見つけるのが楽しく、歩くたびにちょっとした発見があります。

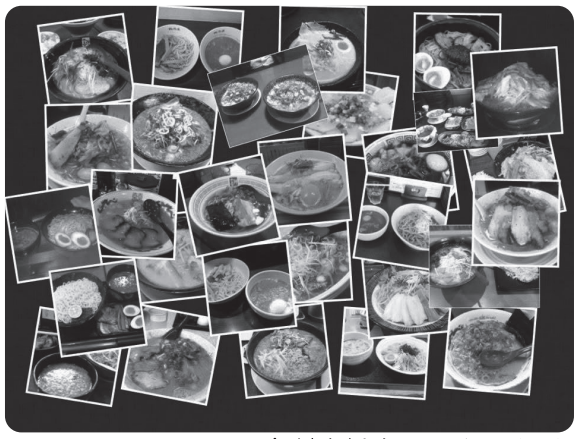
そのうち、食べ歩きも楽しみの一つになりました。休日のランチを先に決め、公共交通機関で目的の店まで行き、食べた後はウォーキングで帰るというのが定番です。ランチはラーメンやカレーが多いのですが、SNSに投稿するために、映えるデカ盛りの店へ行ったりもしました。

本題は今後の事ですね。趣味にするかはわかりませんがやりたいことは沢山あります。まず一番やりたいことは日本一周です。一年かけて四十七都道府県すべてを回りたい。相棒に選ぶのは軽四のスズキ・ジムニー、できればミッション仕様で、高速道路は使わず、一つの都道府県に平均一週間ほどかけて、ゆっくり旅をしてみたいと思っています。これは約十年前から思い続けている夢です。経済的にはなんとかなるとしても、大事なのは体力と健康です。だからこそ、今のうちから無理なく体を動かし、元気でいられる時間を少しでも長くしたいと考えています。日本一周のほかにも、ソロキャンプ、サイクリング、バイクツーリング、渓流釣りなど、やってみたいことはいろいろあります。ソロキャンプと渓流釣りは一緒に楽しめそうですが、最近の熊のニュースは少し気になります。それでも、自然の中で過ごす時間にはやはり惹かれます。

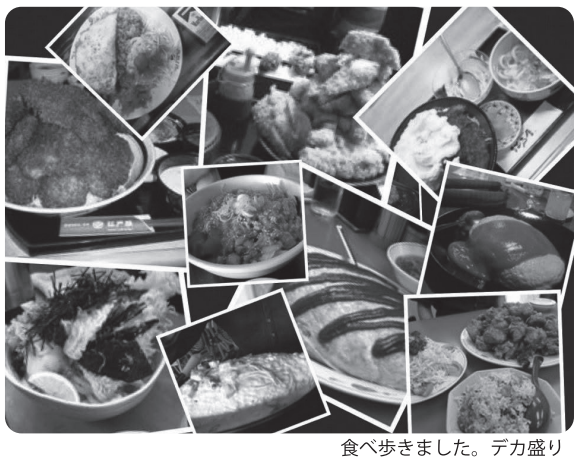
これからは、家庭菜園や料理、ウォーキングも続けながら、無理をせず、自分らしい楽しみ方を見つけていきたいです。六十五歳は一区切りではありますが、まだ終わりではありません。むしろ、これからの時間をどう遊び、どう味わうかを考える、新しい出発点なのだと思っています。

今は関西太地会会長という役もさせていただいています。何とか会員を増やして会を盛り上げていきたいのですが、まず私がもっと太地のことを知らないといけないと思い実家には最低月に一回は帰ります。今年のお盆は母の初盆だったので十二日から十七日まで休みを取り、初盆行事の合間に花火観賞呑み会や盆踊り、柱松に参加し十五日には「二十歳の集い」にも出席しました。今後も太地に関連した催しにはなるべく参加して関西太地会と関東太地会を知っていただく活動をしていきます。

関西太地会　中田　剛



食べ歩きました。ラーメンいろいろ



食べ歩きました。デカ盛り

太地町公民館からのご案内

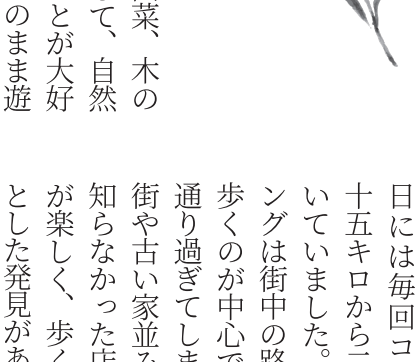
令和八年度太地町総合展示会

町民の皆様におかれましては、ご近所お誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

○**日時**　十一月十四日（土）
午前九時～午後七時
十一月十五日（日）
午前九時～午後三時

○**場所**　太地町公民館

○**展示品**　こども園・小学生・中学生の作品、町内在住者・勤務者、町内サークル等の作品、生涯学習講座で作成した作品



昨年の展示会の様子

令和八年度生涯学習講座

「歴史・自然講座」について

「鯨類研究所のお話」

○**講師**　日本鯨類研究所
安永玄太氏

○**日時**　十一月二十四日（火）
午後二時～午後三時

○**場所**　太地町公民館

○**内容**　「鯨食と健康のお話」

＊予定表では、本講座は九月でしたが、諸事情で開催が遅れてしまい、誠に申し訳ありませんでした。お詫び致します。

今後の予定（令和九年）

●二月十八日（木）

「鯨類研究所のお話」

○**講師**　日本鯨類研究所
安永玄太氏

●三月

「くじらの博物館の展示について」

○**講師**　くじらの博物館副館長
中江環氏

●日時未定

「太地浦の屋号はどのように独特か？（その一）」

○**講師**　甲南大学文学部教授
西尾純二氏

「一般講座」について

今後の予定（令和九年）

●一月「コーヒー講座」

○**講師**　土肥研吾氏



昨年のコーヒー講座の様子

●二月及び三月

昨年度、十二月に玉置享玲氏に**「折形（おりかた）の歴史と実践」**と題し、講座を開催していただきましたが、今年度も開催することになりました。

「歴史自然講座」「一般講座」いずれについても日程等、詳細が分かり次第、広報「たいじ」やチラシ等で、ご連絡いたします。